

山本と峰 やまもと ねがし 僧侶。慶應二年一月二十八日紀伊國生乳。昭和二十六年六月二日歿（八六六—九六二）。前名岡本芳吉。號般若窟。高知雪蹊寺山本太とのり下で得度し各地で修行。大正末東京小接心會を設け、政財界の信者を得る。昭和十一年滿洲新京小妙心寺別院を開創。二十一年臨濟京妙心寺派管長就任。

高木蒼梧著 『と峰と飾』（昭和二十八年八月）二十日大蔵出版株式会社刊。

